

問1	江戸幕府が、全国の大名を統制するために定めた「武家諸法度」の内容や目的として正しいものはどれですか。（2023年 広島県公立入試 類似）			
	1. 大名に対して朝廷への儀礼を重んじるよう命じ、天皇を政治の中心に据えること	2. 大名に参勤交代を義務づけ、江戸に1年おきに住まわせることで財政を圧迫させること	3. 大名が幕府に無断で城を修理したり、婚姻を結んだりすることを禁じ、軍事力の強化を防ぐこと	4. 大名が直接外国と貿易を行うことを奨励し、得られた利益を幕府に献上させること
問2	室町幕府の第3代将軍である足利義満が明（中国）との間で始めた貿易では、当時沿岸部で活動していた海賊と、正式な使節の船を厳格に区別する仕組みが導入されました。この時、日本と明の双方が照らし合わせるために使用した証明書の名称を冠した貿易の呼び名として正しいものを選びなさい。（2021年 広島県公立入試 類似）			
	1. 山丹貿易	2. 日宋貿易	3. 勘合貿易	4. 朱印船貿易
問3	1880年代前半、自由民権運動が激しさを増す中で「福島事件」や「秩父事件」などの激化事件が相次いで発生しました。これらの事件が起きた背景として、当時の経済状況を説明した文として最も適切なものはどれですか。（2025年 広島県公立入試 類似）			
	1. 地租改正によって税率が引き上げられ、土地を所有する全ての農民が反対運動を起こしたこと。	2. 富国强兵政策の一環として徴兵令が施行され、働き手を失った農家が反発したこと。	3. 日本銀行が設立されたことで円の価値が急落し、激しいインフレーションが発生したこと。	4. 松方正義によるデフレ政策により、農産物価格が下落して農民の生活が困窮したこと。
問4	16世紀のヨーロッパでは宗教改革が起こり、キリスト教のあり方が大きく変化しました。この時期に設立されたイエズス会の宣教師たちが、日本を含むアジア各地で積極的に布教活動を行った理由として、最も適切なものを選択してください。（2019年 広島県公立入試 類似）			
	1. ポルトガルやスペインの軍事力に背景に、武士の特権を廃止してヨーロッパ型の封建社会を日本に導入するため	2. ヨーロッパで勢力を拡大していたプロテスタントに対抗し、海外でカトリックの信者を増やして勢力を立て直すため	3. 鎖国体制下の日本において、キリスト教の教えと日本の伝統的な仏教を融合させた新しい宗教を創るため	4. 江戸幕府による朱印船貿易の制限に対抗し、キリシタン大名と協力して新しい貿易ルートを独占するため
問5	江戸時代、長崎から積み出された日本の特産品である「しょうゆ」が、東南アジアやインド洋を経てヨーロッパへと運ばれた際、アフリカ大陸の南端で通過した地点として正しいものはどれですか。（2022年 広島県公立入試 類似）			
	1. マゼラン海峡	2. 喜望峯	3. スエズ運河	4. ジブラルタル海峡
問6	1973年に発生した第四次中東戦争をきっかけに、石油輸出国機構（OPEC）が原油価格の大幅な引き上げなどを行ったことで、世界的なインフレーションと深刻な不況が引き起こされました。この経済的混乱を解決するために、1975年にフランスの呼びかけで第1回先進国首脳会議（サミット）が開催される要因となった出来事の名義として適切なものを選びなさい。（2024年 広島県公立入試 類似）			
	1. 石油危機（オイル・ショック）	2. リーマン・ショック	3. バブル経済の崩壊	4. 世界恐慌
問7	国際連合の主要機関であり、すべての加盟国で構成される総会における議決権の仕組みについて、正しい説明はどれですか。（2019年 広島県公立入試 類似）			
	1. 安全保障理事会の常任理事国が反対した場合は、総会での投票権は無効化される。	2. 国の面積や人口、経済力の大きさにかかわらず、一国が平等に一票の投票権を持つ。	3. 国際連合への分担金の支払い額が多い国ほど、多くの投票権を持つことができる。	4. 人口が一定以上の基準を満たしている国にのみ、条約を採択するための投票権が与えられる。
問8	江戸時代から明治初期にかけて、日本の都市部で発生した排泄物は廃棄されずに農村へと運び出されていました。このように農地の肥料として再利用されていたものを何と呼びますか。（2022年 広島県公立入試 類似）			
	1. 堆肥	2. 下肥	3. 金肥	4. 油かす
問9	国際連合の活動の歩みを記した記録において、1950年の朝鮮戦争勃発時に安全保障理事会が決議に基づいて行った対応として、適切な説明はどれですか。（2019年 広島県公立入試 類似）			
	1. 安全保障理事会には決定権がないため、全加盟国による総会での全会一致を待った	2. 加盟国の経済発展を優先させるため、紛争の解決は当事国間に委ねた	3. 軍事的な介入は一切行わず、関係国への経済的な支援のみを決定した	4. 平和を脅かす動きに対して、国連軍を派遣するなどの強制的な措置をとった
問10	2022年の東京都中央卸売市場における菊の出荷状況において、3月の総出荷量は約3000万本で、そのうち沖縄県産は約1200万本と4割近くを占めています。一方、9月の総出荷量は同程度ですが、沖縄県産はわずか3万本にとどまっています。このように、沖縄県が冬から春にかけての出荷に特化している理由として、経済的な背景をふまえて説明したものを選びなさい。（2024年 広島県公立入試 類似）			
	1. 夏の台風被害を避けるために冬の栽培に特化しており、余った労働力を夏場はサトウキビ収穫に集中させることで生産費を下げている。	2. 本州の農家に比べて土地代が圧倒的に安いこと、大規模な農地で生産を行うことで、輸送費の差を考慮しても十分な利益が出る仕組みになっている。	3. 冬の温暖な気候を利用して暖房費などの生産費を抑えることで、遠方の消費地へ運ぶための高い輸送費を補い収益を上げている。	4. 冬場は航空運賃が安くなるため、その時期に合わせて集中的に出荷を行うことで、生産費と輸送費の合計を最小限に抑えている。
問11	企業の経営戦略において、顧客に繰り返し店舗を利用してもらうための取り組みについて述べた文として、正しいものはどれですか。（2018年 広島県公立入試 類似）			
	1. 値引き券の発行は、顧客の来店頻度を高めることで中長期的な売上の安定を図るものである。	2. 商品の取り寄せサービスは、顧客が店舗に滞在する時間を短くするために導入される。	3. 来店頻度を向上させる戦略は、主に1回あたりの購入額が非常に高い高級専門店に採用される。	4. サービスの種類を増やすことは、1回の買い物でまとめて大量に購入してもらうことを最大の目的としている。
問12	兵庫県の伝統的工芸品である播州そろばんの生産現場では、かつては「杓」「ひご」「玉」などの製造工程を別々の職人が担う生産体制が一般的でした。しかし、近年は職人の高齢化や減少により、技術の継承が困難になっています。こうした課題を解決するために取り組まれている、若手職人による技術継承のあり方として最も適切なものを選択してください。（2023年 広島県公立入試 類似）			
	1. 一人の若手職人が複数の工程を習得することで、職人が減少しても製品全体を完成させられる体制を整える。	2. 熟練職人の技術をデータ化し、国内での製造を廃止して海外の安価な労働力にすべて委託する。	3. 分業化された4つの工程を1つに統合し、特別な技術がなくても短期間で製造できる仕組みを作る。	4. すべての製造工程を機械化することで、職人の手作業を排除し、大量生産が可能な体制に移行する。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 大名が幕府に無断で城を修理したり、婚姻を結んだりすることを禁じ、軍事力の強化を防ぐこと	江戸幕府は、大名が勝手な軍事行動や勢力の拡大を行うことを防ぐため、徳川秀忠の代に初めて「武家諸法度」を制定しました。この法律では、城の修理や大名同士の無断の結婚を禁じており、大名同士が協力して幕府に対抗する勢力となることを防ぐ狙いがありました。参勤交代も後に法度へ追加されますが、当初の主な目的は大名の軍事的な統制にありました。
問2	答え 3 勘合貿易	足利義満は明の皇帝から「日本国王」としての封号を受け、正式な国交を樹立しました。当時、東アジア沿岸では倭寇と呼ばれる海賊の活動が激化しており、明側はこれを取り締まることを貿易の条件としました。そこで、本物の貿易船であることを証明するために「勘合」という割印のある札を持参させ、明に到着した際に現地の台帳と照合する仕組みを整えました。これが勘合貿易と呼ばれる理由です。
問3	答え 4 松方正義によるデフレ政策により、農産物価格が下落して農民の生活が困窮したこと。	大蔵卿（のちの大蔵大臣）の松方正義が行った緊縮財政（松方デフレ）により、米や生糸の価格が暴落しました。生活が苦しくなった農民たちが、政府の弾圧を受けていた自由党の急進派と結びついたことで、武力による激化事件へと発展しました。
問4	答え 2 ヨーロッパで勢力を拡大していたプロテスタントに対抗し、海外でカトリックの信者を増やして勢力を立て直すため	16世紀、ヨーロッパではルターやカルバンによる宗教改革が起こり、プロテスタントの勢力が急速に拡大しました。これに対し、カトリック教会側は自己改革を行うとともに、アジアや中南米といった海外への布教を通じて信者を増やし、教会の勢力を回復しようと考えました。この目的のために設立されたのがイエズス会であり、フランシスコ・ザビエルなどの宣教師が日本を訪れる背景となりました。
問5	答え 2 喜望峯	江戸時代の日本は、ヨーロッパ諸国の中ではオランダとのみ長崎の出島で貿易を行っていました。日本製のしょうゆは、オランダ東インド会社によって東南アジアからインド洋へと運ばれ、当時はスエズ運河が未開通であったため、アフリカ大陸の南端にある喜望峯を大きく回り込んで大西洋を北上し、オランダ本国へと届けられました。
問6	答え 1 石油危機（オイル・ショック）	1973年の第四次中東戦争を背景に、産油国が原油価格を引き上げたことで「石油危機」が発生しました。これにより、エネルギー資源を輸入に頼る先進諸国は激しい物価上昇（インフレーション）と不況に見舞われました。この世界的な経済危機に対応するため、1975年にフランスのランブイエで主要国の首脳が集まる第1回サミットが開催されました。
問7	答え 2 国の面積や人口、経済力の大きさにかかわらず、一国が平等に一票の投票権を持つ。	国際連合総会は、すべての加盟国によって構成される最高機関です。ここでは「主権平等」の原則に基づき、大国も小国も等しく「一国一票」の投票権を持っています。これにより、特定の国が経済力や軍事力だけで意思決定を支配することを防ぎ、国際社会の多様な意見を反映しやすい仕組みになっています。
問8	答え 2 下肥	江戸時代、都市部の人々の排泄物は「下肥（しもごえ）」と呼ばれ、農村部で農作物を育てるための重要な栄養源として活用されていました。当時は化学肥料が普及していなかったため、窒素やリンを含む排泄物は非常に価値の高い資源として取引されており、この仕組みが都市の衛生状態を良好に保つ役割も果たしていました。
問9	答え 4 平和を脅かす動きに対して、国連軍を派遣するなどの強制的な措置をとった	安全保障理事会は、侵略などによって世界の平和が脅かされた際、経済制裁や軍事行動といった強制措置を決定することができます。1950年の朝鮮戦争では、この権限に基づき国連軍の派遣が決定されました。これは、単なる勧告にとどまらず、実効力をもって「平和と安全を維持」しようとする同理事会の役割を示しています。
問10	答え 3 冬の温暖な気候を利用して暖房費などの生産費を抑えることで、遠方の消費地へ運ぶための高い輸送費を補い収益を上げている。	沖縄県は東京などの大消費地から遠いため、出荷の際の輸送費が他県よりも高くなるという不利な点があります。しかし、冬でも温暖な気候を活かせば、ビニールハウスを温めるための燃料代（生産費）を大幅に節約できます。この「節約できた生産費」によって「高い輸送費」を相殺し、他地域との競争力を保っています。9月の出荷が少ないのは、他地域でも暖房なしで生産が可能になり、沖縄の優位性がなくなるためです。
問11	答え 1 値引き券の発行は、顧客の来店頻度を高めることで中長期的な売上の安定を図るものである。	企業の経営において、特定の店舗を継続的に利用するリピーターの存在は重要です。値引き券などのサービスを提供して来店回数を増やす戦略は、1回の購入額が少なくとも、頻繁に利用してもらうことで全体の利益を確保しようとする仕組みです。これは、大量購入を目的としたまとめ買いの促進とは異なるアプローチです。
問12	答え 1 一人の若手職人が複数の工程を習得することで、職人が減少しても製品全体を完成させられる体制を整える。	播州そろばんなどの伝統産業は、本来、高度な専門技術を要する「分業」によって支えられてきました。しかし、後継者不足が深刻化すると、特定の工程を担う職人がいなくなるだけで製品全体が作れなくなるリスクが生じます。そのため、現在の若手職人は複数の工程を習得する「多工程」の技術習熟を目指し、少ない人数でも伝統の技術を次世代へつなげようとしています。